

東京へ山へ松山 往復 12/25
航空交通費ナ、松山ホテル泊

株式会社 JTB **JTB**

登録番号 T8010701012863

領 収 証

通 番	T001-048568
領収証番号	75434895608-01-15
発行日	2024年12月25日

東久留米市議会 都民ファーストの会 細谷祥子 様

下記の金額正に領収いたしました

¥41,100 -

但し 2月 4日 国内旅行ご旅行代金として

ご入金内訳（今回のご入金額）

日 付	種 別	金 額
2024/12/25	クレジット	¥41,100
合 計 金 額		¥41,100

東久留米イトーヨーカドー店

〒203-0053 東京都東久留米市本町3-8-1
イトーヨーカドー東久留米店3階

TEL: 042-433-8942

出納責任者 石黒 麻衣

取扱者 吉澤 優子



印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 品 川
税 務 署 承 認 済

作成地：東京都品川区東品川2-3-11

領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

イト24ホテル宿泊

¥13,920-

3/4

加盟店名: イト24ホテル

ご利用日時: 2025/02/04 14:53:43

伝票番号: 02133

合計金額: ¥13,920

カード会社:

カード番号:

有効期限: XX/XX

取引内容: 売上

支払区分: 一括

商品区分: 0990

承認番号: 085343

売場:

係員:

ATC: 01F4

カードシーケンス番号: 00

AID:

A0000000031010

Application Label:

VISACREDIT

お客様控え

領収書

発行日: 2025年02月04日
番号: 0016022235-01001 *

ITOMACHI HOTEL O

793-0027
愛媛県西条市朔日市250-7
電話番号: 0897477568

株式会社糸プロジェクト

登録番号: T4500001022708

細谷

様

¥ 13,920

(内消費税等 ¥ 1,265)

(内8%対象を含む)

但し、御宿泊代として

収入
印紙

予約番号

RESERVE # 16022235

宿泊日

Date 2025年02月04日 ~ 2025年02月05日

ご利用明細

日付	明細	単価	数量	金額
2025年02月04日	宿泊料 (102/大人:1名)	¥ 13,920	1	¥ 13,920
合計				¥ 13,920

※は軽減税率対象商品です

(内消費税等 ¥ 1,265)

(10%対象: ¥ 13,920 内消費税: ¥ 1,265)

(8%対象: ¥ 0 内消費税: ¥ 0)

ご入金明細

日付	明細	単価	数量	金額
2025年02月04日	クレジットカード		1	¥ 13,920

都政情報社(株) 3/4 明細書
22000+550=22550

お取扱日	時刻	取扱店	欄番	お取引番号
07-03-04	17:03	40250		0237
銀行コード	支店コード	口座番号		
お取扱枚数	紙幣枚数	硬貨枚数		
	万円 5千円 千円 500円 100円 50円 10円 5円 1円			
お取引内容	振込手数料	お取引金額		
振込	¥550	¥22,000		
おつり	お取扱後残高			

説明コード	振込予約日	手数料	勘定	ページ
			B	
振込先	みずほ銀行 新宿新都心支店 普通 1160121 カ)トセイシヨウホウシヤ様			
依頼人	ホソヤ ショウコ様			
090-89478994				

ご利用の明細は上記のとおりです。なお、このご利用明細書は必ずお持ち帰りください。

東和銀行

21780+550=22330 明細書
1521124(2) 3/3

お取扱日	時刻	取扱店	欄番	お取引番号
07-01-23	17:07	40251		0149
銀行コード	支店コード	口座番号		
お取扱枚数	紙幣枚数	硬貨枚数		
	万円 5千円 千円 500円 100円 50円 10円 5円 1円			
お取引内容	振込手数料	お取引金額		
振込	¥550	¥21,780		
おつり	お取扱後残高			

説明コード	振込予約日	手数料	勘定	ページ
			B	
振込先	三井住友銀行 立川支店 普通 3542001 カ)セソリシヤチカワエイ キヨウシヨ様			
依頼人	ホソヤ ショウコ様			
090-89478994				

ご利用の明細は上記のとおりです。なお、このご利用明細書は必ずお持ち帰りください。

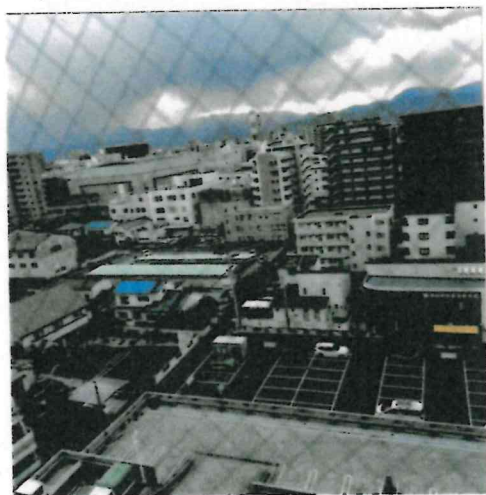
東和銀行

▷環境モデル都市推進課

◎スマートアイランド構想のモデル事業を実施している松山市。

近隣市町と再生可能エネルギー、サステナブルツーリズム、グリーン相模モビリティをキーワードにして、暮らしの質の向上と防災力強化、ブランド力向上、魅力発信、にぎわい創出と経済循環などの組み合わせを行っている。内閣府の未来都市と自治体モデル事業に選定された。2020年から始められているモデル事業の現状と課題を伺う。

また、ブランド力向上と中島の魅力発信、賑わいの創出と経済循環等の取り組みを伺った。



まちの風景



市庁舎前にて

四国最大の人口の松山市ですが、人口も50万人から49万強になり、さらに将来的にも減少する人口とまちの活性化、経済の向上に真剣に取り組んでいます。そのためには、有形無形の地域資源を生かし、観光魅力づくりや、新たな活力づくりを目指している。



令和6年7月から金館堂集の再開した道後温泉石館

松山市視察-2

松山市のSDGs推進の課題と今後の展開について伺った。

推進協議会の立ち上げをしたが、順調に会員団体の数は伸びている。しかし、市民への浸透と複雑化する地域課題の解決に向けて官民の連携が求められていると言う課題がある。

そこで、推進協議会の取り組みの推進の記録、なぜ充実強化が必要なのかと言う点で、まつやまカフェを開催。

第一回の集会の内容は、

今、なぜ公民連携は必要なのかをテーマに23名の参加者と議論。

第二回目

台湾、タイ中心に学ぶSDGsの未来都市の取り組みと、松山市の未来像をイメージするためをテーマに23名の集会。

第3回目

地球沸騰時代、私たちはどう生き抜くか×未来工房 創造クラス
をテーマに24名の参加

以上のような会員活動を充実させ多くの人に理解と協力を求めた結果、

SDGsの担い手、持続可能な社会の作り手の育成などにつながっている。

また、これからの未来を担う世代の先導役となる大学生に、SDGsを自分事として捉えてもらい、主体的に行動してもらうことで、持続的な行動の輪を広げる活動が始まった。

以上の松山市の事例を伺い、これからの行政運営は、従来の発想にとらわれることなく、地域課題に行政と民間が、対話と協働で、新たな価値を生み出す必要があると感じた。

松山市視察-3

松山市と岡山県倉敷市、高松市の3市は、基幹系業務システムである住民記録、印鑑登録、選挙、年金等の住民情報システムを共同で調達し、共同で利用する「瀬戸内自治体クラウドの推進に係る協定」を締結実施している。県が異なる中核市の間で自治体クラウドの導入が実現したのは全国で初。その取り組みの苦労やコストの削減、事業の効率化と人材育成等について伺った。

財政面での経費での問題は、まだまだこれからの課題であるとのこと。、人材育成方針についてもかなり慎重にことを進めている。まずは育成研修に関して体系的な実施を行っている。

驚かされたのは実効性の高い研修とするため各部署への割り当てではなく意欲ある職員を庁内すべてに公募。自己推薦もあったとした。

デジタルの
技術力・専門性

職員に求められるスキルの全体像

デジタル技術の理解
・変革の意識

D

X

「日々の業務が忙しい!」
「デジタルってよく分からない・・・」

『DXモデル人材』
研修生を
募集します!!

DXで仕事を
楽にしませんか?

ご不明点は、お気軽にデジタル戦略課
までお問合せください。☎943-5905

DXを
技術面から
けん引

職員のうち
システム管理部門の職員の育成

事務職・技術職・専門職等
全ての職員の育成

【特に求められるスキル(例)】

- ・課題解決に必要なデジタル技術の活用や実装の支援
- ・高度なデジタル技術を駆使した業務効率化
- ・業務の変革に対応したシステム構築や運用の提案

【特に求められるスキル(例)】

- ・課題解決のためのデジタル技術を活用した施策立案・企画
- ・簡易なデジタル技術を活用した業務効率化
- ・前例にとらわれず業務を変革し、新しい価値を創出する

DX推進
のために
必要

以下4種のスキルについて
職階に応じた習得を促進(P.16)

マインド

デザイン

デジタル

ベーシック

令和6年度で23名の応募
令和7年度も追加募集予定

今後デジタル技術と十分に活用し、
効果的にDXを推進するためには
体系的な人材育成が大切だと思ふた。

視察 愛媛県西条市

イトマチプロジェクトのゼロエネルギー始動の現場を訪ねる。

西条市は、西日本最高峰の石鎚山を背景に、日本一美味しいと言われる地下水が湧き出る水の都。その地下水「うちぬき」は、本市と同様に昭和の名水100選に選ばれている。その風光明媚な西条市の環境を生かし、

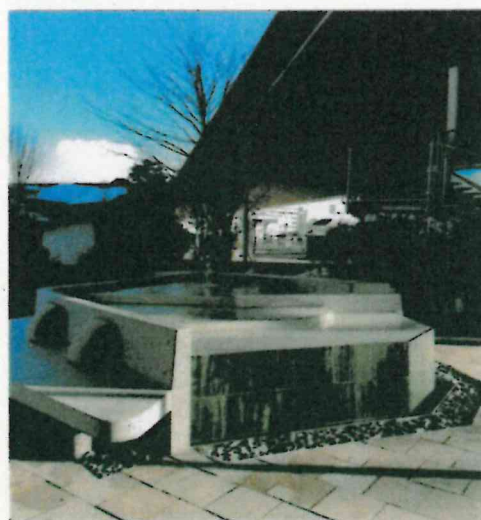
「脱炭素・地域再生」ゼロエネルギーを目指し、あらたなコンセプトで、東京大学隈研吾研究室によるマスタープランを元に、「エネルギー」「テクノロジー」「グリーンインフラ」「食」「建築」をキーワードにホテルやマルシェのある商業ゾーンと戸建住宅ゾーン始動させたイトマチ。そのコンセプトと施設内のご案内を当ホテル責任者の河井氏に伺った。

説明の端々には、地域の環境と活性化に努力され、SDGsの理念を実現していることが感じ取れる。

ホテルエントランスには「うちぬき」のモニュメントに美しい水がとうとうと湧いている。建物は隈研吾氏の設計の2階までの低層化。屋根全てに太陽光パネルが設置され、エネルギーを活用した脱炭素×地域再生の新しい取り組みの工夫。これが、災害時、多くの住民に素早く電気の提供をすることができる。



10万人ほどの人口の西条市。
海・山・川がもとめた温
暖な気候と水資源を有する



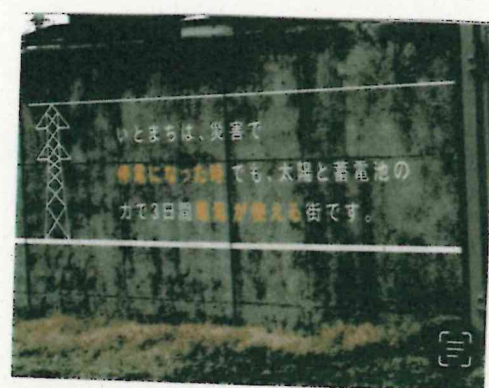
独自の水文化を育んできた
「うちぬき」回りには伊予青瓦

そのマイクログリッド小規模電力者施設、コンクリートで囲まれた電力装置は騒音もなく、近隣の環境に配慮して、かわいいイラストで送電の仕組みと流れのわかる説明が壁に描かれている。

一方、御舟川沿いの施設内には地域の産物を壁紙、敷石、温泉などに取り入れら、快適な空間としてくつろげ、西条市の豊かな自然を満喫できる。また庭園には池やモニュメント、ライトアップに親しめる工夫がなされ、地域の産物を広く展示販売しているマルシェ、ホテルには、身体に優しい食の提供が。こうした仕組みも全て自前の電力でまかなえる強みがある。当の企業努力には、環境分野では最高ランクのZEB 認証を受けた。

地域の環境という点で、敷地内の市民緑地(紡ぐ広場)も欠かせない。この市民緑地は、隣接している御舟川の自然環境を生かし、西条市が整備する御舟川緑道と一体に使用できるよう、イトマチのプロジェクト「西条市緑地保全、緑化推進法人アドバンテック」が、西条市の補助金を活用し、整備を行った緑地。この市民緑地は、市民の誰もが利用できる憩いの場として解放されている。

このように企業が行政と協力し、防災や環境に貢献されたプロジェクトに、学ぶべきと考え、視察した。今後は東久留米市内にも官民連携で住民の安心安全に貢献できる事業が発展されることを望んでいる。



まち全体でエネルギー・マネジメントを行うことで、災害時72時間の非常用電源を提供できる。いとまちマルシェやホテルを中心に、72時間分の水や食料も完備し、約800人以上の避難者を受け入れる防災拠点としての機能。